# 職域におけるがん検診に関する調査について

#### 1 目的

職域におけるがん検診の実態把握をするため、県内の健康保険組合及び事業主に基礎調査を実施し、各団体の取組状況や課題等を抽出するとともに、令和5年度に策定予定の第4期千葉県がん対策推進計画を策定するにあたっての基礎資料とする。

## 2 調査対象

県内事業所及び医療保険者約3000件を対象とする。

### 3 調査項目

(1)事業所概要

経営組織、従業員規模、事業所の主たる業種。加入している医療保険の種類等

(2)がん検診実施状況

がん検診を受診できる従業員の範囲、実施主体、実施の方法(同時実施等)、費用負担状況、受診時間、がん検診を実施していない場合の理由、受診を促す取組

- (3)実施しているがん検診の実施状況 それぞれのがん検診について、検査方法、受診対象者の対象年齢の設定
- (4) 受診率(がん検診受診率、精密検査受診率等)
- (5)がん検診の周知と結果の把握状況
- (6)「職域におけるがん検診に関するマニュアル」の認知、活用状況
- (7)がん患者への支援の取組
- (8)県や市町村への要望

#### 4 結果の活用方法

- (1)職域におけるがん検診の課題を抽出し、第4期千葉県がん対策推進計画の基礎資料と する。
- (2)「職域におけるがん検診に関するマニュアル」に基づくがん検診が推進されるよう、調査 結果をもとに正しいがん検診の啓発をする。